

付録B コンテンツへのアクセスを制限する

- B.1 アクセス制限の概要
- B.2 Windows でアクセス制限を設定する
- B.3 Mac OS X でアクセス制限を設定する

B.1 アクセス制限の概要

アクセスを制限したいコンテンツが格納されているフォルダに“.htaccess”および“.htpasswd”ファイルをアップロードすることで、IP アドレス（ドメイン名）やユーザー認証によるアクセス制限を設定することができます。

また、アクセス制限を設定したフォルダにサブフォルダが存在する場合は、サブフォルダにもアクセス制限が設定されます。

参考★ **.htaccess ファイルとは**
IP アドレスやドメイン、ユーザー認証でのアクセス制限を記述したファイルです。決められた書式で記述する必要があります。
また、ユーザー認証によるアクセス制限を設定する場合は、.htpasswd ファイルも合わせてアップロードする必要があります。

>参照先> .htaccess ファイルの書式については、「B.1.2 .htaccess ファイルの書式について」を参照してください。

参考★ **.htpasswd ファイルとは**
アクセスを許可するユーザーIDとパスワードを保管するためのファイルです。

B.1.1 アクセス制限の種類

アクセス制限には、以下の 3 種類があります。

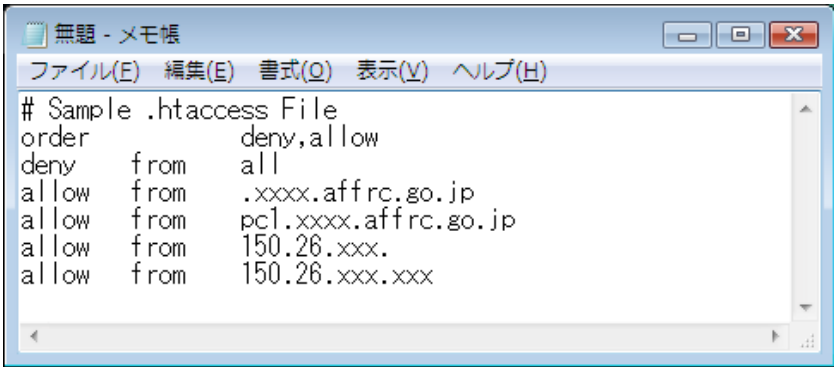
- (1) **IP アドレス（ドメイン名）を指定する**
.htaccess ファイルを作成し、IP アドレス（ドメイン名）によるアクセス制限を設定します。
- (2) **ユーザー認証を行う**
.htaccess と.htpasswd ファイルを作成し、ユーザー認証によるアクセス制限を設定します。
- (3) **IP アドレス（ドメイン名）とユーザー認証を組み合わせる**
.htaccess と.htpasswd ファイルを作成し、IP アドレス（ドメイン名）とユーザー認証を組み合わせたアクセス制限を設定します。

B.1.2 .htaccess ファイルの書式について

B.1.2.1 IP アドレス（ドメイン名）を指定する場合の書式

◆ 特定の IP アドレス（ドメイン名）からのみアクセスを許可する場合

最初にすべてのアクセスを拒否し、その後アクセスを許可する IP アドレスやドメイン名を記述します。



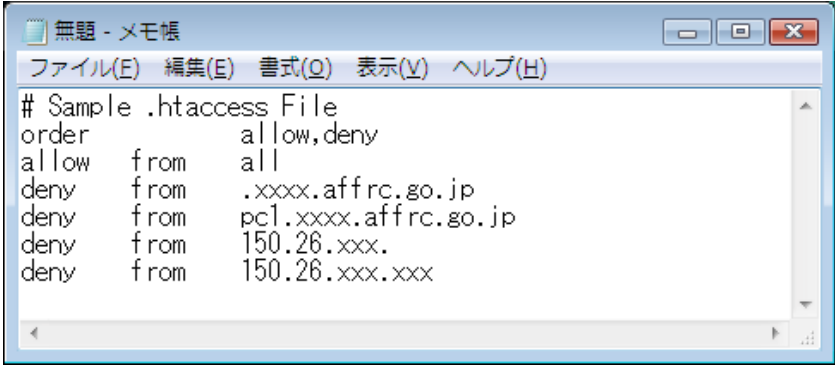
```
# Sample .htaccess File
order deny,allow
deny from all
allow from .xxx.affrc.go.jp
allow from pc1.xxx.affrc.go.jp
allow from 150.26.xxx.
allow from 150.26.xxx.xxx
```

- # Sample .htaccess File
行頭に“#”を入力することで、コメント行とします。
- order deny,allow
拒否を優先します。
- deny from all
すべてのアクセスを拒否します。
- allow from .xxx.affrc.go.jp
ドメイン単位でアクセスを許可します。
- allow from pc1.xxx.affrc.go.jp
特定ホストの FQDN のアクセスを許可します。
- allow from 150.26.xxx.
ネットワークアドレス単位でアクセスを許可します。
- allow from 150.26.xxx.xxx
特定ホストの IP アドレスのアクセスを許可します。

参考★ パソコンにホスト名が付いていない場合
IP アドレスで指定してください。

◆ 特定の IP アドレス（ドメイン名）からのみアクセスを拒否する場合

最初にすべてのアクセスを許可し、その後アクセスを拒否する IP アドレスやドメイン名を記述します。



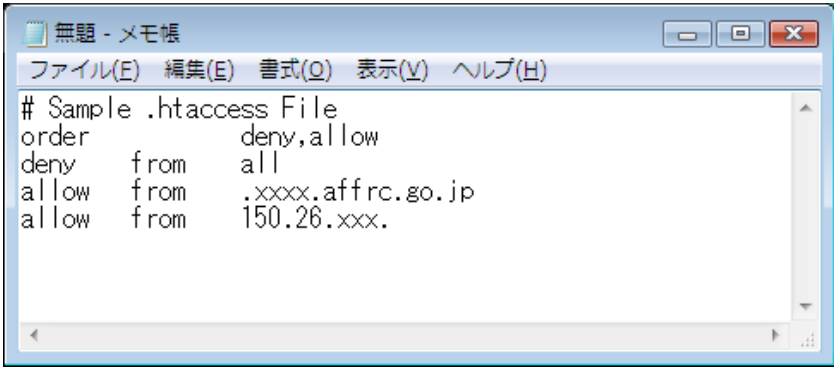
```
# Sample .htaccess File
order allow,deny
allow from all
deny from .xxxx.affrc.go.jp
deny from pc1.xxxx.affrc.go.jp
deny from 150.26.xxx.
deny from 150.26.xxx.xxx
```

- # Sample .htaccess File
行頭に“#”を入力することで、コメント行とします。
- order allow,deny
許可を優先します。
- allow from all
すべてのアクセスを許可します。
- deny from .xxxx.affrc.go.jp
ドメイン単位でアクセスを拒否します。
- deny from pc1.xxxx.affrc.go.jp
特定ホストの FQDN のアクセスを拒否します。
- deny from 150.26.xxx.
ネットワークアドレス単位でアクセスを拒否します。
- deny from 150.26.xxx.xxx
特定ホストの IP アドレスのアクセスを拒否します。

参考★ パソコンにホスト名が付いていない場合
IP アドレスで指定してください。

◆ 特定の機関サブドメイン名からのみアクセスを許可する場合

最初にすべてのアクセスを拒否し、その後アクセスを許可する機関サブドメインを記述します。



```
# Sample .htaccess File
order deny,allow
deny from all
allow from .xxx.affrc.go.jp
allow from 150.26.xxx.
```

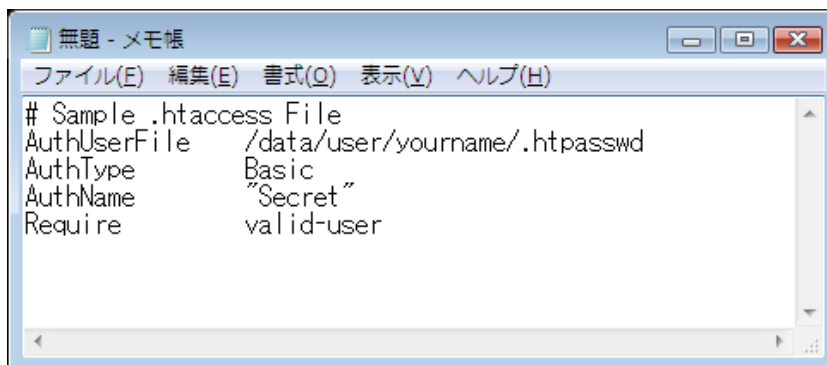
- # Sample .htaccess File
行頭に“#”を入力することで、コメント行とします。
- order deny,allow
拒否を優先します。
- deny from all
すべてのアクセスを拒否します。
- allow from .xxx.affrc.go.jp
機関サブドメインnaroからのみアクセスを許可します。
- allow from 150.26.xxx.
機関サブドメインnaroのネットワークアドレスからのアクセスを許可します。

参考★ 機関サブドメインとネットワークアドレスの指定について

特定の機関サブドメインからのアクセスを許可する場合、機関内のパソコンにホスト名が付いていない場合を想定し、ネットワークアドレスからの許可も指定する必要があります。

なお、どちらか片方だけ指定することも可能です。

B.1.2.2 ユーザー認証を行う場合の書式



```
# Sample .htaccess File
AuthUserFile /data/user/yourname/.htpasswd
AuthType Basic
AuthName "Secret"
Require valid-user
```

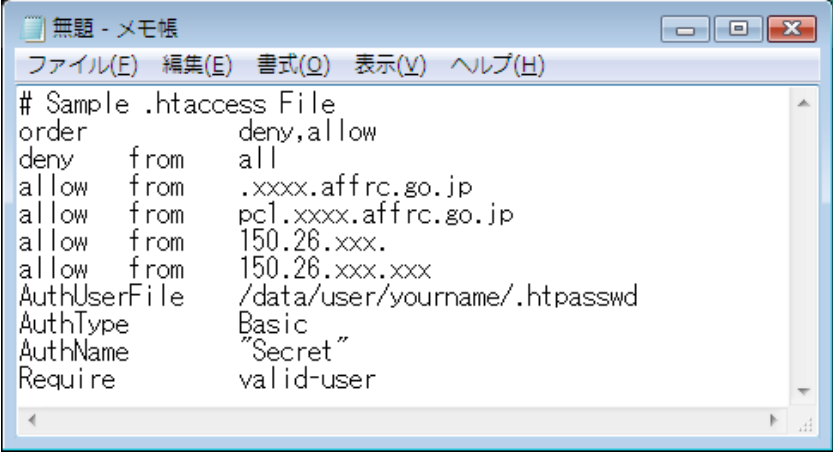
- # Sample .htaccess File
行頭に“#”を入力することで、コメント行とします。
- AuthUserFile /data/user/yourname(ユーザー名)/.htpasswd
.htpasswd ファイルの絶対パスを入力します。
- AuthType Basic
ユーザー認証方法をベーシック認証に指定します。
- AuthName “Secret”
ユーザー認証画面に表示されるタイトル名を任意で入力します。
- Require valid-user
認証を行うユーザー名を入力します。
“valid-user”を入力すると、.htpasswd ファイルに記述されたすべてのユーザーの認証を行います。

注意！ **ユーザー認証方法について**
本システムではベーシック認証のみサポートしています。ベーシック認証では、パスワードがエンコードした情報としてネットワーク上に流れるため、デコードするとそのまま読み取られる危険性があります。ユーザー認証によるアクセス制限を設定する場合は、この危険性を十分に把握した上で使用してください。

注意！ **AuthUserFile のファイル名について**
セキュリティ上、必ず“.ht”で始まるファイル名にしてください。

B.1.2.3 IP アドレス（ドメイン名）とユーザー認証を組み合わせる場合の書式

あらかじめ利用者の IP アドレスが分かっている場合は、IP アドレス（ドメイン名）とユーザー認証を組み合わせることができます。



```
# Sample .htaccess File
order deny,allow
deny from all
allow from .xxx.affrc.go.jp
allow from pc1.xxx.affrc.go.jp
allow from 150.26.xxx.
allow from 150.26.xxx.xxx
AuthUserFile /data/user/yourname/.htpasswd
AuthType Basic
AuthName "Secret"
Require valid-user
```

>参照先> それぞれの書式については、「B.1.2.1 IP アドレス（ドメイン名）を指定する場合の書式」および「B.1.2.2 ユーザー認証を行う場合の書式」を参照してください。

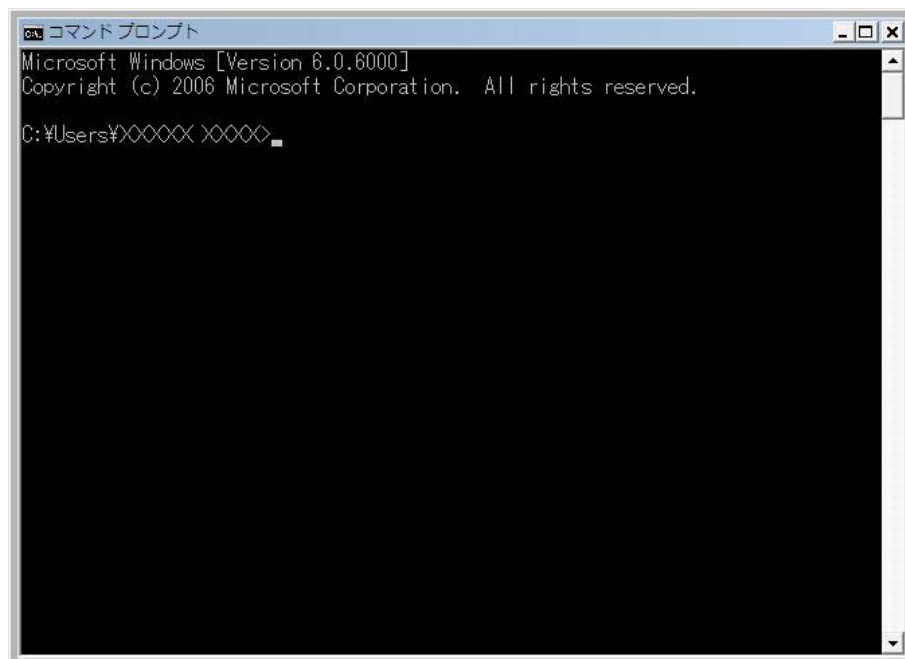
B.2 Windows でアクセス制限を設定する

ここでは、Windows Vista を例に設定方法を説明します。

注意！ アクセス制限を設定する前に
ユーザー認証によるアクセス制限を設定する場合は、あらかじめ以下の URL からダウンロードおよび解凍してご利用ください。
<https://nss.sys.affrc.go.jp/internal/download/htpasswd.zip>

👉 操作

- 操作1** メモ帳などのテキストエディタを使用して、.htaccess ファイルを作成します。
>参照先> .htaccess ファイルの書式については、「B.1.2 .htaccess ファイルの書式について」を参照してください。
- 操作2** ユーザー認証によるアクセス制限を設定する場合は、操作 3 へ進みます。ユーザー認証によるアクセス制限を設定しない場合は、操作 9 へ進みます。
- 操作3** 画面左下の“スタート”ボタンをクリックし、“すべてのプログラム” → “アクセサリ”の順に選択してから、“コマンドプロンプト”をクリックします。
コマンドプロンプトが起動します。



操作4 <コマンドプロンプト画面>で、htpasswd.exe ファイルの絶対パスを入力し、「Enter」キーを押します。
passwd コマンドが実行されます。

操作5 新しく.htpasswdファイルを作成する場合は、以下の情報を入力します。

- (1) “htpasswd -c .htpasswd ユーザー名” と入力し、「Enter」キーを押します。
パスワードの入力行が表示されます。
- (2) パスワードを入力し、「Enter」キーを押します。
パスワードの再入力行が表示されます。
- (3) (2) で入力したパスワードを再度入力し、「Enter」キーを押します。
新しい.htpasswd ファイルが作成されます。

操作6 .htpasswd ファイルにユーザーを追加する場合は、以下の情報を入力します。

- (1) “htpasswd .htpasswd ユーザー名” と入力し、「Enter」キーを押します。
パスワードの入力行が表示されます。
- (2) パスワードを入力し、「Enter」キーを押します。
パスワードの再入力行が表示されます。
- (3) (2) で入力したパスワードを再度入力し、「Enter」キーを押します。
.htpasswd ファイルにユーザーが追加されます。

注意！ ユーザー名およびパスワードについて
本システムで使用しているログイン名やパスワードは使用しないでください。

操作7 .htpasswd ファイルからユーザーを削除する場合は、“htpasswd -D .htpasswd ユーザー名” と入力し、「Enter」キーを押します。
.htpasswd ファイルから指定したユーザーが削除されます。

操作8 必要に応じて、操作 5～7 を繰り返します。

参考★ 登録したユーザーを確認するには
“type .htpasswd” と入力して「Enter」キーを押すと、.htpasswd ファイルに登録されているユーザー名が一覧で表示されます。

操作9 研究データ交換システムに接続し、アクセスを制限したいフォルダに.htaccess および.htpasswd ファイルをアップロードします。

>参照先< 研究データ交換システムに接続する方法については、「付録 A 研究データ交換システムに接続する」を参照してください。

参考★ 転送モードについて
「.htaccess」ファイルおよび「.htpasswd」ファイルは、テキストモード（アスキーモード）でアップロードしてください。

参考★ 「.htaccess」ファイルのファイル名変更について
テキストエディタによっては、“.htaccess”というファイル名で保存できない場合があります。そのような場合は、アップロード後、研究データ交換システム側のファイル名を“.htaccess”に変更してください。

B.3 Mac OS X でアクセス制限を設定する

👉 操作

操作1 テキストエディットなどのテキストエディタを使用して、.htaccess ファイルを作成します。

>参照先< .htaccess ファイルの書式については、「B.1.2 .htaccess ファイルの書式について」を参照してください。

注意！ .htaccess ファイルのファイル名について
Mac OS X では、先頭に “.” が付いているファイルはシステムファイルとして認識されます。.htaccess ファイルはファイル名を “htaccess.txt” にして作成し、研究データ交換システムにアップロード後、“.htaccess” に変更してください。

操作2 ユーザー認証によるアクセス制限を設定する場合は、操作 3 へ進みます。ユーザー認証によるアクセス制限を設定しない場合は、操作 10 へ進みます。

操作3 画面下側のランチャーから “Finder” をクリックします。
Finder 画面に切り替わります。

操作4 画面上側の Finder メニューから “移動” をクリックし、“アプリケーション” をクリックします。
<アプリケーション>画面が表示されます。

操作5 <ユーティリティ>フォルダの “ターミナル” をダブルクリックします。
Terminal が起動します。



- 操作6 新しく.htpasswdファイルを作成する場合は、以下の情報を入力します。
- (1) “htpasswd -c .htpasswd ユーザー名”と入力し、「Enter」キーを押します。
パスワードの入力行が表示されます。
 - (2) パスワードを入力し、「Enter」キーを押します。
パスワードの再入力行が表示されます。
 - (3) (2)で入力したパスワードを再度入力し、「Enter」キーを押します。
新しい.htpasswdファイルが作成されます。

- 操作7 .htpasswdファイルにユーザーを追加する場合は、以下の情報を入力します。
- (1) “htpasswd .htpasswd ユーザー名”と入力し、「Enter」キーを押します。
パスワードの入力行が表示されます。
 - (2) パスワードを入力し、「Enter」キーを押します。
パスワードの再入力行が表示されます。
 - (3) (2)で入力したパスワードを再度入力し、「Enter」キーを押します。
.htpasswdファイルにユーザーが追加されます。

注意！ ユーザー名およびパスワードについて
本システムで使用しているログイン名やパスワードは使用しないでください。

注意！ パスワードの入力について
パスワードを入力しても伏せ字（“*”など）は表示されませんが、実際は文字が入力されていますのでご注意ください。

- 操作8 .htpasswdファイルからユーザーを削除する場合は、“htpasswd -D .htpasswd ユーザー名”と入力し、「Enter」キーを押します。
.htpasswdファイルから指定したユーザーが削除されます。

- 操作9 必要に応じて、操作6～8を繰り返します。

参考★ 登録したユーザーを確認するには
“cat .htpasswd”と入力して「Enter」キーを押すと、.htpasswdファイルに登録されているユーザー名が一覧で表示されます。

- 操作10 研究データ交換システムに接続し、アクセスを制限したいフォルダに.htaccessおよび.htpasswdファイルをアップロードします。
>参照先< 研究データ交換システムに接続する方法については、「付録A 研究データ交換システムに接続する」を参照してください。

- 操作11 アップロードした“htaccess.txt”のファイル名を“.htaccess”に変更します。